

令和元年度 人吉下球磨消防組合地球温暖化対策実行計画（事務事業編）報告書  
 （人吉下球磨消防組合における温室効果ガス総排出量等について）

1 はじめに

人吉下球磨消防組合では、地球温暖化対策に積極的に取り組むため「人吉下球磨消防組合地球温暖化対策実行計画」を策定し、組合が行う全ての事務・事業活動に伴う温室効果ガス総排出量を令和2年度において、基準年度となる平成29年度と比較し、5%削減することを目標としています。

2 令和元年度の温室効果ガス総排出量とエネルギーの使用状況について

令和元年度における人吉下球磨消防組合の事務・事業活動に伴う温室効果ガス総排出量は、二酸化炭素換算で189,160 kgでした。平成29年度と比較すると14.8%の減少となりました。（表1参照）

エネルギーの使用状況については、電気使用料が10.5%減少、灯油が19.5%減少、液化石油ガスが16.3%減少し（基準年度比）目標達成できました。（表2参照）

	平成29年度	令和元年度	比較増減
温室効果ガス総排出量	222,147	189,160	14.8%減少

表1 温室効果ガス総排出量 (kg-CO<sub>2</sub>)

エネルギー区分	基準年度 (平成29年度)	令和元年度	比較増減
電気 (kwh)	225,526	201,784	10.5%減少
ガソリン (ℓ)	24,090	25,785	7.0%増加
軽油 (ℓ)	11,473	14,981	30.6%増加
灯油 (ℓ)	11,332	9,125	19.5%減少
液化石油ガス (kg)	1,371	1,147	16.3%減少

表2 エネルギーの使用状況

3 まとめ

今後は、温室効果ガスの排出割合の34%を占める電気使用量の減少を主体に、目標達成に向けて、計画を進めていきます。（図1参照）

図1 エネルギー別温室効果ガス排出割合

